

平成31年度 年間指導計画

教科	理科	対象クラス	必修	単位数	4 単位
科目	生物	3年選択	○ 必修選択		
使用教科書 使用教材	実教出版 生物 新訂版 スクエア最新図説生物(資料集)				
評価の 観点・方法	定期考査の得点、プリントファイル・レポート等の提出物、授業への取り組みを総合的に評価する。				

学期	月	単元	具体的指導目標	指導内容	予定時数
1 学 期	4	生命現象と物質	・細胞内の構造物の種類とはたらきを理解させる。 ・受動・能動輸送を理解させる。	・細胞と分子	4
	5	生命現象と物質	・生命現象には多様なタンパク質が関わっていることを理解させる。 ・代謝のしくみを理解させる。	・細胞と分子 ・代謝	11
	6	生命現象と物質 生殖と発生	・遺伝情報の発現のしくみを理解させる。 ・有性生殖のしくみを理解させる。	・遺伝情報の発現 ・有性生殖	16
	7	生殖と発生	・カエルやウニの発生過程を理解させる。	・動物の発生	2
	8				0
2 学 期	9	生殖と発生	・植物の発生過程を理解させる。	・動物の発生 ・植物の発生	8
	10	生物の環境応答	・動物の刺激の受容と反応を理解させる。	・動物の反応と行動	13
	11	生物の環境応答	・植物のホルモンの性質を理解させ、植物が環境にどのように応答しているのか理解させる。	・植物の環境応答	14
	12	生態と環境	・個体群動態を理解させる。 ・多様な種がどのように共存しているのか理解させる。	・個体群とその変動	2
3 学 期	1	生態と環境	・生物どうしのつながりと、環境のかかわりを理解させる。 ・生物の進化の道筋を理解させる。	・生態系 ・生物の進化 ・進化のしくみ	8
	2	生物の進化と系統	・生物の分類を理解させる。	・生物の系統	1
	3				0